

矜持

～果敢に挑戦し、成長の糧にせよ～

一般社団法人
和歌山青年会議所
www.wakayama-jc.net

後編

2020年10月01日(木)～11月15日(日) WEB

Report

和歌山が元気に！和歌山から元気をつなぐ！#ハピネスでいこら

地域社会貢献構築委員会 委員長 有村 翼

「和歌山が元気に！和歌山から元気をつなぐ！#ハピネスでいこら」にご協力いただきありがとうございます。この事業はコロナウイルスで低迷している活気を取り戻すためにSNSで元気をつなぐことを目標に行いました。撮影には478名の色々な方にご協力いただき、原曲・和歌山青年会議所Ver・文化Ver・官公庁／各団体Ver・子どもVerを配信いたしました。Facebookの告知では非常に多いリーチをいただき、又YouTubeの閲覧も日々伸びています。事業を通じ、いろいろな方にご

協力いただき、人とのつながりの大切さを改めて感じました。本事業のSNSで拡散する期間が終わってもこのまま元気がどんどんつながっていき、元気な和歌山市になることを願っています。



YouTubeチャンネル
2020年度一般社団法人和歌山青年会議所



文化バージョン



官公庁団体バージョン



和歌山青年会議所バージョン



キッズバージョン

10月度例会

例会委員会 副委員長 森口 槇子

10月度例会を開催いたしました。本例会では、講師に株式会社イタミアート代表取締役である伊丹一晃氏をお招きし、ご講演いただきました。講演の中で、地方から「IT技術」と「ものづくり」で全国へ企業展開されている実体験や、「3年で10年分の経験をさせる」という人材育成についてお話いただきました。また、伊丹氏は岡山青年会議所のOBでもあり、仕事と青年会議所活動をどのように両

立されてきたかという点についてもお話いただきました。私たち現役会員にとって、学びも多く、今後の仕事やJC運動の糧になる内容であったと思います。また、本例会の中でアゼリア賞の授賞式も開催し、和歌山青年会議所が一体となり強固な組織へと成長する機会になったと確信いたします。当日、ご尽力いただきました皆様ありがとうございました。



松下理事長による挨拶



株式会社イタミアート代表取締役伊丹一晃氏による講演



アゼリア賞を受賞された岡なづきさん

2020年度第3回オリエンテーション

会員拡大委員会 委員長 辻本 大介

第3回オリエンテーションを開催いたしました。ご参加いただいた仮入会者の皆様には、堀井専務理事より正式入会までの流れについて説明がなされ、12名の方に入会申込書へ署名していただきました。その後、当日ご参加いただけなかった方にも入会申込書に署名いただき、最終的には13名の仮入会者に署名いただくことができました。目標人数には届かなかったものの、

現役会員・特別会員のご協力もあり、入会に導くことができました。ありがとうございました。

仮入会者には正式入会后、青年会議所運動に邁進し、次世代のリーダーへと成長していくよう、我々現役会員も努力しサポートしていかなければなりません。今後ともご協力いただけますようお願いいたします。



入会申込書に署名する入会者

2020年10月2日(金)、10月7日(水)、10月11日(日) オンライン

Report

香港沙田青年商會とのオンライン交流事業、公式会議

国際交流委員会 委員長 重藤 雅之

姉妹JCである香港沙田青年商會との間で、WEB会議システム(zoom)を用いて、10月2日と7日にオンライン交流事業が行われ、10月11日に公式会議が行われました。

本年度は、新型コロナウイルスの問題により、香港沙田青年商會の公式訪問が中止となりましたが、WEB会議システム(zoom)を使用するという新たな方法により、香港沙田青年商會との交流事業と公式会議を行いました。

2日間に亘って行われたオンライン交流事業においては、両国のメンバーが5つのグループに分かれて、決められたテーマについてのディスカッションが行われました。コロナ禍における仕事や生活の変化、両国のビジネス活動の違いなどのテーマについて、両国のメンバーから活発な意見が出され、互いの文化や価値観の違いを知るとともに、個々

のメンバー同士の交流を深めることができました。

10月11日に行われた公式会議においては、本年度のコロナ禍における両国のJC活動についての紹介がなされ、次年度の交流方法についての意見交換が行われるなど、積極的な協議を行うことができました。

例年とは異なり、本年度は両国のメンバーが直接会って交流を行うことはできませんでしたが、コロナ禍においてWEB会議システムという新たなツールを活用することで、遠く離れた異国の青年会議所メンバーとの距離が縮まり、友好関係を深めることができました。新型コロナウイルスの終息がいつになるかはわかりませんが、海外の姉妹JCとオンラインで交流を深めた本年度の経験は、次年度以降の積極的な交流につながる有意義な経験になったと実感しています。



ZOOM会議の様子



オンライン公式会議の様子

Report

出向者報告

JCI関係委員会 委員 森口 槇子

公益社団法人日本青年会議所国際グループに属するJCI関係委員会に出向させていただきました。当委員会はおもてなし委員会と言っても過言ではない委員会であり、私は、主に海外から会議のために日本に来られたデリゲイツのアテンド業務に携わりました。一番の思い出は、京都会議にて千利休ゆかりの茶室でJCI会頭とお茶を一緒にいただいたことです。日本文化に触れるとともに、おもてなしの心と愛国心が一層深まる機会となりました。また、WEB会議では、ファシリテーターをさせていただく機会をいただき、海外のJC役員メンバーが「国境を越

えて皆が気持ちよく過ごせる社会には何が必要か。」というテーマで意見交換を行う場面にて、ボーダレスな世界観や志の高いJayceeに触れることで、世界を身近に感じることができ、多くの刺激をいただきました。

出向を通して、多くのメンバーに出会える機会に触れることができます。一言では言い切れませんが、学びのアンテナを広げることで自分の可能性を広げることができる場所だと思います。多くのメンバーに出向の良さに触れていただき、学びを得る機会にいただければ幸いです。



ASPAC実行委員長の通訳準備



おもてなし会場のお茶室



京都会議中にてJCI会頭イタイ・マニャレさんたちをおもてなししている様子



京都会議中の委員会本部団の様子

2020年10月18日(日) 和歌山市加太北ノ浜公園

会員開発委員会 研修事業 海だ!釣りだ!マイクロプラスチックだ!!

会員開発委員会 委員 長井 禄宗

SDGsをテーマに会員開発委員会メンバーのリーダーシップを育む研修事業を行いました。前日まで雨だったので当日心配しましたが、天気は回復し、事業を開催することができました。私は司会を担当させていただきましたがいざとなると緊張してしまい、松下理事長と眞下委員長の挨拶で場が和み、改めて感銘しました。

まず私は、砂浜に文字を書く準備をさせていただきました。朝早くから準備した甲斐があり、順調に進んでいると思っていましたが、釣りのチームが釣れていないということで急遽の対応をせまられたり釣れない中でも各チーム交流ができ、貴重な体験をさせていただきました。

課外事業では浜辺に落ちているたくさんのマイクロプラスチックに参加されていたご家族の方も驚いていました。私自身も普段浜辺に来て小さなゴミが落ちていることに気が付かず、少し注意し視点をかえることで違う見え方になると大変勉強になりました。

またキーホルダー作りでは子供が喜んでくれると思っていましたが、大人の方も楽しんで記念に残る斬新なキーホルダーを作ることができました。

最後に砂浜に書いた文字を囲んでドローン撮影を行いました。

た。砂浜に集まると朝書いた文字が乾いてわかりにくくなってしまっており、慌ててメンバーで書き直し、眞下委員長や開発メンバーが海に浸かり水を汲んでいただいたおかげで参加してくれた方たちと一つのものを作り上げ、撮影する事ができました。

今回の事業で準備の大切さや運営する大変さを知りました。様々な経験をさせていただき、勉強にもなり楽しみながら運営できたので大変いい事業になったと思います。今回の経験を今後も生かせられるよう頑張りたいと思います。



集めたマイクロプラスチック



松下理事長による挨拶



眞下委員長による事業説明



ドローン撮影の様子

和歌山魅力大発見！～いちおし！和歌山の魅力を発見しました！～

魅力発信委員会 副委員長 小谷 亮太

魅力発信委員会として和歌山マリーナシティで毎年開催されているフェスタ・ルーチェ取材してきました。和歌山市で住み暮らす我々ですらなかなか行くことがなかったですが、実際に現地で体感してみると、とても美しく幻想的でした。中学生以下のお子様は無料、また高校生以上の学生は半額で入園できるので、是非とも家族で行ってみてください。

【フェスタ・ルーチェ実行委員会 古澤会長にお話を伺いました。】



Q. 今年の見どころは何でしょうか？

見所の前に、今年ご家族やお友達と撮った写真はどのくらいありますか？きっとコロナの影響で少ないはずですが。子供たちにとっては卒業式や運動会、遠足や修学旅行なども縮小や中止ととても寂しい1年になってしまったと思います。

我々はそんな子供たちのために「今年1番の笑顔と思い出をフェスタ・ルーチェ」で作ってもらいたいと思い、前代未聞のプレゼントとして、中学生以下のお子様を無料に、また高校生以上の学生を半額ご招待することに決めました。大切な家族や友達と是非楽しんでください。

そう！見所ですが、今年は『Happy Holiday』をテーマに一番皆さんに馴染みのあるアメリカンクリスマスを体感していただけます。11mを超える大きなコーンツリーやフェスタ・ルーチェ初の3面プロジェクションマッピングも見所です。

Q. 毎年素晴らしい演出をされていますが、苦勞される点は何でしょうか？

特に苦勞とは感じていませんが、みんなが見たことないイベントや演出には時間と頭を使っています。今年はパーサライトイルミネーションという機材を使って何も無い空間に文字や絵を浮かび上がらせてます。面白いですよ。

Q. 今後開催場所として和歌山マリーナシティ以外で開催される予定はありますか？

今年は11月18日から青森県の十和田湖にある十和田神社を舞台に「光の冬物語 by FESTALUCÉ」を開催します。また12月12日からは新潟県のロッテアライリゾートにおいて「Light Parks by FESTALUCÉ」を開催しますので、日本では3カ所となります。世界ではヨーロッパで4カ所、中国3カ所の計10カ所で開催される世界的イベントになっています。

和歌山魅力大発見！

～いちおし！和歌山の魅力を発見しました！～

和歌山市を盛り上げるために日々活動している現役メンバーが、和歌山に住んでよかったと感じる場所や日々の活動の合間にふと立ち寄る、魅力あふれる場所を紹介します！

今回のスポット、SDGs対象番号は11です。

【住み続けられるまちづくりを】

2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、全ての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。

11 住み続けられる
まちづくりを



今回はSDGs 11
の取り組みらん



祭神：日前大神(ひのくまのおおかみ)
相殿：思兼命(おもいかねのみこと)
石凝姥命(いしよりだめのみこと)



祭神：國懸大神(くにかかすのおおかみ)
相殿：玉祖命(たまおやのみこと)
明立天御影命(あけたつあめのみかげのみこと)
鉦女命(うづめのみこと)



取材に応じていただいた紀先輩

川瀬監事 いちおし！

川瀬監事が紹介してくれたのは、和歌山市秋月にある日前神宮 國懸神宮です。カメラスタジオを経営している叔父(同OB)からのすすめで和歌山青年会議所に入会された欄宜の紀さん。業界は狭く、あまり交流がなかったが和歌山青年会議所に入会されて、人との繋がりが増えたそうです。仕事柄、日曜日に行事が多く、青年会議所の事業と重なることも多く、そんなときは、仕事着のまま参加していたと教えてくれました。神社・仏閣の世界でもコロナ禍による様々な影響があるようで、過去にリーマンショックや現在のコロナ禍による不況の影響で「困ったときに神頼み」という言葉通り、参拝客が逆に増えているそうです。ただ対策も同時に考えておられ、新年3が日には毎年約35万人の参拝客訪れるので、普段使われていない通路を開放したり、おみくじなどは、例年、箱の中に手を入れ、引く形を1人1人が引く形に変えられたり、今後は電子マネー決済を検討するなど様々な工夫を考えているようです。求職の面では、多くの巫女のバイトを募集されるようですが、今年は、コロナ禍の不況の影響もあり、比較的集まりやすい状況だと教えてくれました。



参拝される川瀬監事

幼少期から近所で暮らしており、日前神宮 國懸神宮は身近な存在としてありました。年を重ねてからも初詣や子供の七五三はもちろん、様々なタイミングで訪ねる場所です。



日前神宮 國懸神宮
〒640-8322 和歌山市秋月365
TEL/073-471-3730
受付時間：午前 8:00 ～ 午後 5:00
(但し、祈祷受付時間は午後 4:30)
<http://hinokuma-jingu.com/>

12月度告知

12月定時総会

2020年12月18日(金)午後6時30分(受付開始午後6時00分)

ルミエール華月殿 5階 八州の間

<ドレスコード>スーツ着用(ネクタイ必要)

本年度も12月に定時総会を開催します。総会は、法人の構成員が直接参加し、法人の意思決定を行う最も基本的かつ重要な会合です。12月定時総会における議件は、次年度の役員及び事業計画・予算の承認となります。また、災害支援協定締結式及び新入会員入会式も合わせて執り行います。本年度の事業総括を行うとともに、次年度における組織としての方針及び重要事項を決定し、目指すべき方向性をメンバー全員で共有し、意識を統一する貴重な機会です。皆様、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。(総務委員会 委員長 東 紘資)

地域社会貢献構築委員会にいただいた募金を日本赤十字社、令和2年7月豪雨災害義援金に31,399円を寄付しました。

12月 スケジュール

3	木	第23回財政規則審査会議	事務局
5	土	第24回三役会	株式会社堀井塗装工業
8	火	理事会(新旧合同)	あいあいセンター3階 会議室3・4
18	金	定時総会・歳末忘年会	ルミエール華月殿5階 八州の間
19	土	第24回財政規則審査会議	事務局
21	月	第25回三役会	株式会社堀井塗装工業
25	金	事務局大掃除	

事務局だより

住所変更

OB 高橋邦夫さん

〒640-8136 和歌山市堀止東一丁目6番9号
荊盛堂薬品株式会社



編集・発行

一般社団法人 和歌山青年会議所

和歌山市西汀丁36番地(和歌山商工会議所5F)
TEL.073-428-3334(代) FAX.073-431-1693
URL: <https://www.wakayama-jc.net>
mail: office@wakayama-jc.net



Junior Chamber International Wakayama